

～ 補足説明書（施工説明書用） ～

この説明書には、施工説明書の補足説明が記載されています。サービス員の方は必ずお読みください。

このパワコンは出力制御機能付です。パワコンに貼られているラベルの型名が下表の太枠で示された型名と同一であることを確認してください。施工説明書に記載されている装置型番とは異なります。

パワコンの定格出力	出力制御機能付パワコンの型名	施工説明書に記載されている型名
5kW	P61B502SJCA001	P61B502SJ001
5.5kW	P61B552SJCA001	P61B552SJ001

出力制御システムで運用しない場合は、施工説明書をご覧になりパワコンの施工をしてください。

「出力制御システム」で運用する場合は・・・

この補足説明書の1～4項に、出力制御システムで運用する場合のシステム構成例、作業手順などについて記載されています。出力制御システムで運用する場合はご覧ください。これ以外のパワコンの施工、LCDパネルの施工、設定につきましては、それぞれの機器に添付されている施工説明書、取扱説明書をご覧ください。

1. 出力制御システムで運用する場合に必要な装置

出力制御システムで運用する場合、出力制御に対応した機器が必要です。下表に運用に必要な機器を示します。

	装置※1	設置場所	説明
パワコン	5kW 型名：P61B502SJCA001 	屋外／屋内	出力制御機能があるパワコンです。 LCDパネルで設定メニューの出力制御機能「出力変化時間」を設定して運用します。
	5.5kW 型名：P61B552SJCA001 	屋外／屋内	出力制御機能があるパワコンです。 LCDパネルで設定メニューの出力制御機能「出力変化時間」を設定して運用します。
LCDパネル ※2	TYPEⅡC 型名：P61B-LCDA01C 	屋内	LCDパネルで設定メニューの出力制御機能「出力変化時間」を設定します。 LCDパネルでは設定のみを行います。LCDパネルを接続して運用することはできません。 ON/OFF操作は、5kの場合：リモートスイッチ ※2で、5.5kの場合：装置側面の操作部で行います。
	TYPEⅢC 型名：P61B-LCDA02C 	屋外／屋内	LCDパネルで設定メニューの出力制御機能「出力変化時間」を設定します。 LCDパネルを接続し、PVモニタと併用して運用します。
モニタ機器 ※2	PVモニタ 型名：PVMB11 	屋内	出力制御スケジュールを登録して運用します。 随時更新されるスケジュールで運用する場合は、インターネットに接続できる環境が必要です。
	モバイル通信パック 型名：PV-MBLPKC1-**** 	屋外／屋内	出力制御スケジュールを登録して運用します。 docomo3Gで通信できる環境が必要です。
太陽光発電システム 状態監視サービス ※2	SANUPS NET システム情報サービス または 電力の「見える化」サービス 	—	随時更新されるスケジュールで運用する場合に必要です。 出力制御機能のあるPVモニタまたはモバイル通信パックと組み合わせて運用します。 システム情報サービスまたは、電力の「見える化」サービスのどちらか一方との契約で運用できます。

ご注意

※1. 説明図中、それぞれの装置は図のように示します

※2. これらの機器、サービスはオプションです。システム構成に必要なオプション品の詳細につきましては購入先にお問い合わせください。説明図中、出力制御機能があるものには名称に「-C」（CONTROLの略）をつけて示します。

2. システム構成例

固定スケジュールで運用する場合

PV モニタに指定期間のスケジュールを登録し、このスケジュールによりパワコンを運転します。
 指定期間が経過した時点でパワコンは停止しますので、指定期間以降も運転を継続させたい場合は、スケジュールを継続して登録する必要があります。インターネットに接続できない環境などで運用可能です。

★印は終端抵抗設定を示します。

システム構成例	接続可能 パワコン 台数 ※1	対応パワコン および LCDパネル
パワコン1～10台、LCDパネルⅢC、PVモニタ スケジュールを登録 接続ケーブル 接続ケーブル パワコン間接続ケーブル	1～10	PCS 5.5k -C PCS 5k -C LCD ⅢC
パワコン2～15台、PVモニタ、リモートスイッチ、LCDパネルⅡC（設定のみ※2） LCDパネルTYPEⅡCを接続して設定した後、取り外してPVモニタを接続します。 パワコンのON/OFFは、リモートスイッチで操作します。 パワコンが1台の場合、このシステムでは運用できません。 スケジュールを登録 接続ケーブル パワコン間接続ケーブル リモートスイッチ 設定後取り外し、PVモニタを接続。 LCD ⅡC	2～15	PCS 5k -C LCD ⅡC
パワコン1～15台、PVモニタ、LCDパネルⅡC（設定のみ※2） LCDパネルTYPEⅡCを接続して設定した後、取り外してPVモニタを接続します。 パワコンの操作部でON/OFF操作をします。 スケジュールを登録 接続ケーブル パワコン間接続ケーブル 操作部 操作部 操作部 設定後取り外し、PVモニタを接続。 LCD ⅡC	1～15	PCS 5.5k -C LCD ⅡC

随時配信されるスケジュールで運用する場合

電力会社が随時更新するスケジュールを SANUPS NET が取得し、PV モニタまたはモバイル通信パックに配信します。このスケジュールによりパワコンは運転します。インターネットに接続できる環境が必要です。

システム構成例	接続可能 パワコン 台数 ※1	対応パワコン および LCDパネル
パワコン1～10台、LCDパネルⅢC、PVモニタまたはモバイル通信パック、SANUPS NET	1～10	PCS 5.5k -C PCS 5k -C LCD ⅢC
パワコン2～15台、PVモニタまたはモバイル通信パック、SANUPS NET、リモートスイッチ、LCDパネルⅡC（設定のみ※2） LCDパネルTYPEⅡCを接続して設定した後、取り外してPVモニタまたはモバイル通信パックを接続します。パワコンのON/OFFは、リモートスイッチで操作します。パワコンが1台の場合、このシステムでは運用できません。	2～15	PCS 5k -C LCD ⅡC
パワコン1～15台、PVモニタまたはモバイル通信パック、SANUPS NET、LCDパネルⅡC（設定のみ※2） LCDパネルTYPEⅡCを接続して設定した後、取り外してPVモニタまたはモバイル通信パックを接続します。パワコンの操作部でON/OFF操作をします。	1～15	PCS 5.5k -C LCD ⅡC

ご注意

- ※1. LCDパネルを接続しないで運用する場合、トランスデューサを接続して計測機器を使用するときは、接続できるパワコンの台数は1台少なくなります。
- ※2. LCDパネルTYPEⅡCで一度に設定できるパワコンは10台です。11台以上場合は2回に分けて設定してください。

3. 設置から運用までの手順

システム構成により手順が異なります。施工から運用までの作業手順の概略は下表のとおりです。
各機器の取り扱い、施工、設定方法の詳細は、それぞれの機器に添付されている説明書をご覧ください。

手順	LCD パネル TYPE II C  の場合	LCD パネル TYPE III C  の場合	参照する取扱説明書
1	システム構成、および運用方法について確認します。		本書 1～3 ページ
2	パワコンの施工 ● パワコンを設置します。 ● 入出力配線をします。 ● 絶縁抵抗を測定します。 設置するすべてのパワコンの据え付け、配線をしてください。 複数台のパワコンを設置する場合は、パワコン間も接続してください。		パワコン施工説明書
3	5kWの場合 リモートスイッチを 接続します。	5.5kWの場合 	リモートスイッチ取扱説明書
4	4-1. LCD パネルを接続します。 4-2. 初期設定をします。※3 ● 装置構成設定 ● 直流入力定格電圧設定 ● 出力制御設定 ※1 ● そのほか、設置環境に応じた設定 LCD パネル TYPE II は、PV モニタまたはモバイル通信バックと同時に使用することができないため、設定終了後、LCD パネルを取り外します。LCD パネルを外す前に必要な設定がすべて完了していることを確認してください。 4-3. LCD パネルを取り外します。	4-1. LCD パネルを設置、接続します。 4-2. 初期設定をします。 ● 装置構成設定	LCD パネル取扱説明書
5	PV モニタ または モバイル通信バックを接続します。		PV モニタ または モバイル通信バック および 接続ケーブル取扱説明書
6	パワコンと LCD パネルに初期設定後の作業をします。		LCD パネル取扱説明書
7		試運転前の準備をします。 ● 直流入力定格電圧設定 ● 出力制御設定 ※1 ● そのほか、設置環境に応じた設定	LCD パネル取扱説明書
8	PV モニタ または モバイル通信バックに出力制御スケジュールを設定します。※4		PV モニタ ユーザガイド
9	試運転をします。※2 5kWの場合 リモートスイッチで 試運転をします。	試運転をします。※2 5.5kWの場合 パワコン操作部で 試運転をします。	LCD パネル取扱説明書 パワコン施工説明書 リモートスイッチ取扱説明書
10	SANUPS NET を契約している場合：SANUPS NET で運転状況を確認する		SANUPS NET ユーザガイド
11	試運転後の作業をする		パワコン施工説明書
12	お客様への引き渡し		パワコン施工説明書

ご注意

- ※1. 出力制御システムで運用する場合は、LCD パネルの設定モードで「出力制御機能」の「出力変化時間」を設定します。
工場出荷時は「無効」に設定されています。「出力変化時間」(変動*分)を設定することにより、出力制御機能が有効になります。
電力会社との協議に基づき設定してください。出力制御システムでの運用が指定されている場合は、「無効」に設定されている状態で運転しないでください。「出力制御機能」運用開始時に設定してください。出力制御機能で運用しない場合にこの設定をすると、パワコンは運転しません。
- ※2. 試運転時の「出力制御機能」設定は電力会社との協議に準じてください。
- ※3. LCD パネル TYPE II C で一度に設定できるパワコンは 10 台です。11 台以上の場合は 2 回に分けて設定してください。
- ※4. 出力制御スケジュールが設定されていない場合、パワコンは運転しません。

4 仕様

仕様表

出力制御機能付パワコンの仕様は下表のとおりです。

パワコンに添付されている施工説明書の記載内容とは一部（太線で囲われている部分）異なります。

項 目		定格・仕様		記 事
		5kW	5.5kW	
型名		P61B502SJCA001	P61B552SJCA001	
共通	主回路構成	昇圧コンバータ+インバータ		
	スイッチング方式	高周波PWM		
	絶縁方式	トランスレス方式		非絶縁
	直流側接地の有無	非接地		
	冷却方式	自然空冷（ファンレス方式）		
	周波数判別機能	自動		
連系運転モード時	定格出力	5kW	5.5kW	
	定格入力電圧	DC280V		
	最大許容入力電圧	DC450V		
	入力運転電圧範囲	DC60V～450V		定格出力可能範囲：5kW：DC150V～400V 5.5kW：DC200V～400V 起動電圧：DC80V 注1
	最大出力追従制御範囲	DC150V～400V	DC200V～400V	最大電力点VmpはDC380V以下を推奨
	最大入力電流	DC35A	DC32A	5kW：最大 9A/接続箱機能入力 最大 18A/MPPT 回路 5.5kW：最大 9.5A/接続箱機能入力 最大 16A/MPPT 回路
	MPPT 回路数	2回路		
	入力回路数	接続箱機能入力：4回路 MPPT回路直接入力：2回路		「MPPT回路直接入力」間を接続し、 1系統入力として使用することも可能
	出力方式	単相三線式		
	定格出力電圧	AC202V		
	定格周波数	50Hzまたは60Hz		
	定格出力電流	AC24.7A	AC27.2A	
	交流出力電流歪率	総合5%以下、各次3%以下		定格出力電流比
	出力力率	0.95以上		定格出力、連系運転範囲
	効率	95.0%		注2
	電力制御方式	最大出力追従制御		
	出力制御方式	電流制御型		
	機能	自動起動・停止、ソフトスタート 自動電圧調整（出力制御） 入力電流制限、出力電流制限、温度上昇出力制限 出力制御機能 注5 出力力率固定機能		力率設定範囲 0.80～1.00（0.01 刻み）
自立運転モード時	定格出力	2.5kW		負荷力率 1.0
	定格入力電圧	DC280V		
	最大許容入力電圧	DC450V		
	入力運転電圧範囲	DC60V～450V		定格出力可能範囲：5kW：DC150V～400V 5.5kW：DC200V～400V 起動電圧：DC80V 注1
	最大入力電流	DC35A	DC32A	5kW：最大 9A/接続箱機能入力 最大 18A/MPPT 回路 5.5kW：最大 9.5A/接続箱機能入力 最大 16A/MPPT 回路
	入力回路数	接続箱機能入力：4回路 MPPT回路直接入力：2回路		「MPPT回路直接入力」間を接続し、 1系統入力として使用することも可能
	出力方式	単相二線式		
	定格出力電圧	AC101V		工場出荷設定固定
	出力電圧精度	定格値±10%		
	出力電圧歪率	5%以下		線形負荷時
	定格周波数	50Hzまたは60Hz		本体設定スイッチによる
	過負荷耐量	100%連続		
	機能	出力過負荷保護、温度上昇出力停止		
	待機損失	1W以下		連系運転モード時
外形寸法		W408mm × H640mm × D205mm		
質量		約 29kg	約 30kg	取付板（約 4kg）は含まない
周囲条件		動作温度：-20～+60℃、相対湿度：0～90%		結露しないこと
保護等級		IP65		

注1. 詳細は「1.2.1 太陽電池入力電源について」をご覧ください。

注2. JIS-C-8961に基づく効率測定方式による定格負荷効率を示します。ただし、接続箱機能を除く。

注3. 医療機器など、人命にかかわる用途に、自立運転出力を使用しないでください。

注4. 自立運転出力に半波整流器負荷を接続しないでください。故障の原因になります。

注5. 出力制御機能を有効に設定し出力制御指令値 100%で運転した場合と、出力制御機能が無効の状態での運転した場合の発電量は、異なることがあります。

LCD パネルの操作メニュー一覧表

出力制御機能付LCDパネルの操作メニューは下表のとおりです。
 パワコンに添付されている施工説明書の記載内容とは一部（太線で囲われている部分）異なります。

通常モード

操作メニュー		内 容			
トップメニュー (ユーザ操作メニュー)	運転操作	連系運転 の運転／停止。自立運転 の運転／停止。自立運転⇄連系運転の切り換え操作。			
	発電量表示	現在、当日、過去、累積の発電量を表示。			
拡張メニュー (保守用メニュー)	状態表示	パワコンの運転状態を表示。			
	計測	現在の発電、本日の発電量、過去の発電量、累積の発電量を表示			
		パワコンの計測値を表示	入力電圧、入力電流、入力電力 出力電圧、出力電流、出力電力		
	設定	設定値の表示	OVR 系統過電圧検出	検出レベル、検出時限の設定値を表示	「設定モード」*1で 設定値を変更
			UVR 系統不足電圧検出	検出レベル、検出時限の設定値を表示	
			OFR 系統周波数上昇検出	検出レベル、検出時限の設定値を表示	
			UFR 系統周波数低下検出	検出レベル、検出時限の設定値を表示	
			起動時間	パワコンの起動時間の設定値を表示	
			電圧上昇抑制レベル	抑制レベル電圧値の設定値を表示	
			単独運転検出レベル	検出位相レベルの設定値を表示	
			自立運転電圧	自立運転時の出力電圧の設定値を表示	
			直流入力定格	太陽電池入力電圧の設定値を表示	
			自動起動	異常検出によるパワコン停止後の動作を表示	
			MPPT モード	動作モードの設定値を表示	
			出力制御機能	パワコンの出力制御機能の設定値を表示	
			P.F.	出力力率の設定値を表示	
			時計設定	LCD パネル画面に表示される年月日、時刻の設定変更	
	操作音	LCD パネルのボタン操作音 ON/OFF の設定			
	運転	連系運転	連系運転 の運転／停止操作		
		自立運転	自立運転 の運転／停止操作		
		運転モード	自立運転⇄連系運転の切り換え操作		
	保守支援	積算動作時間	運転開始年月日からの累積の運転時間を表示		
		操作・動作履歴	操作・動作履歴を表示		
		警報・故障履歴	警報・故障履歴を表示		
		内部温度	最高内部温度、最低内部温度、平均内部温度を表示		
		最大発電量	最大発電量 kWh を計測した年月日を表示		
		プログラム番号	構成装置の CPU、COM プログラム番号を表示		
シリアル番号		構成装置のシリアル番号を表示			
装置構成設定		システムを構成している装置を表示	「装置構成設定モード」*2 で設定を変更		

設定モード

設定モードで、「設定」メニューの設定値を変更します。*1

操作メニュー		設定メニュー		設定値	初期設定
拡張メニュー (保守用メニュー)	設定+	OVR	検出レベル	110V/112.5V/115V/120V	115V
		系統過電圧検出	検出時限	0.5 秒/1 秒/1.5 秒/2 秒	1 秒
		UVR	検出レベル	80V/85V/87.5V/90V	80V
		系統不足電圧検出	検出時限	0.5 秒/1 秒/1.5 秒/2 秒	1 秒
		OFR	検出レベル	50Hz の場合 50.5Hz/51.0Hz/51.5Hz/52.0Hz 60Hz の場合 60.5Hz/61.0Hz/61.5Hz/62.0Hz	51.0Hz 61.0Hz
		系統周波数上昇検出	検出時限	0.5 秒/1 秒/1.5 秒/2 秒	1 秒
		UFR	検出レベル	50Hz の場合 47.5Hz/48.0Hz/48.5Hz/49.0Hz/49.5Hz 60Hz の場合 57.0 Hz/57.5 Hz/58.0Hz/58.5Hz/59.0Hz/59.5Hz	48.5Hz 58.5Hz
		系統周波数低下検出	検出時限	0.5 秒/1 秒/1.5 秒/2 秒	1 秒
		起動時間	パワコンの起動時間	150 秒/300 秒	300 秒
		電圧上昇抑制レベル	抑制レベル電圧値	107V/107.5V/108V/108.5V/109V/ 109.5V/110V/110.5V/111V/111.5V/112V	109V
		単独運転検出レベル	検出位相レベル	3DEG/5DEG/8DEG/10DEG	8DEG
		自立運転電圧	自立運転時の出力電圧	100V (設定は変更できません。)	100V
		直流入力定格	太陽電池入力電圧	150~400	280
		自動起動	異常検出によるパワコン停止後の自動起動	有効/無効	有効
		MPPT モード	動作モード	モード1/モード2	モード1
		出力制御機能	パワコンの出力制御機能 無効/出力変化時間	無効/変動5分/変動6分/変動7分/変動8分/変動9分/ 変動10分	無効
		P.F.	出力力率の設定	0.80~1.00 (0.01 刻み)	1.00
		時計設定	LCD パネル画面に表示される年月日、時刻の設定変更。出荷時に現在の時刻に設定済み。		
		操作音	LCD パネルのボタン操作音 ON/OFF		
			ON		

※1. 設定モードの操作方法は LCD パネルの取扱説明書、または保守説明書をご覧ください。

装置構成設定モード

装置構成設定モード*2で、「保守支援」メニューの中の下表のメニューの設定を変更します。

設定メニュー			内 容
拡張メニュー (保守用メニュー)	保守支援	装置構成設定	システムを構成している装置を変更

※2. 装置構成設定モードへの切り換え方法は LCD パネルの取扱説明書をご覧ください。

状態表示一覧表

出力制御機能付LCDパネルの画面に表示される出力制御機能付パワコン（PCS）の[状態表示]一覧は下表のとおりです。
パワコンに添付されている施工説明書の記載内容とは一部（太線で囲われている部分）異なります。

状態表示（LCDパネル1行目）					
LCD表示状態	詳細 および 対応		LCD表示状態	詳細 および 対応	
連系待機	PCSが連系待機中の場合		自立待機	PCSが自立待機中の場合	
連系待機 ***秒	PCSが連系待機中で起動カウントダウン中の場合		自立運転	PCSが正常に自立運転中の場合	
連系運転	PCSが正常に連系運転中の場合		自立停止	PCSが自立停止中の場合	
連系停止	PCSが連系停止中の場合				
連系抑制 温度	PCSが連系運転中で温度による抑制中の場合				
連系抑制 電圧	PCSが連系運転中で電圧による抑制中の場合				
状態表示（LCDパネル2～4行目）					
LCD表示状態	詳細 および 対応		LCD表示状態	詳細 および 対応	
パワコンと通信不通です	LCDパネルとパワコンが通信できない状態です。		パワコンとの通信に失敗しました	LCDパネルとパワコンが通信できない状態です。	
運転開始 操作待ちです	運転操作待ちの状態です。		起動中です	運転操作後、運転開始までの間に表示されます。	
現在の発電 **** W	現在の発電が表示されます。		運転中は変更できません	パワコン運転中に運転モードを変更しようとしています。いったん運転を停止してから変更してください。	
エラーコード表示 ※3					
LCD表示状態	詳細 および 対応	起動動作※1	LCD表示状態	詳細 および 対応	起動動作※1
#100 PCS* 入力1 過電圧	PCS*への太陽電池入力1が過電圧状態です。	手動	#311 系統周波数上昇	系統（商用電源）の周波数が上昇しています。	設定
#101 PCS* 入力1 発電不足	PCS*への太陽電池入力1の発電が不足しています。（異常ではありません。※2）	自動	#312 系統周波数低下	系統（商用電源）の周波数が低下しています。	設定
#102 PCS* 入力1 過大	PCS*への太陽電池入力1が過電流状態です。	自動	#314 単独運転検出 能動	系統（商用電源）に異常が発生し、保護動作によりPCSが停止しました。	設定
#103 PCS* 入力1 過大	PCS*への太陽電池入力1が過電力状態です。	手動	#315 単独運転検出 受動	系統（商用電源）に異常が発生し、保護動作によりPCSが停止しました。	設定
#104 PCS* 入力2 過電圧	PCS*への太陽電池入力2が過電圧状態です。	手動	#400 PCS* 温度異常	PCS内部に温度異常が発生しています。	手動
#105 PCS* 入力2 発電不足	PCS*への太陽電池入力2の発電が不足しています。（異常ではありません。※2）	自動	#401 PCS* 温度異常	PCS内部に温度異常が発生しています。	手動
#106 PCS* 入力2 過大	PCS*への太陽電池入力2が過電流状態です。	自動	#402 PCS* 温度異常	PCS内部に温度異常が発生しています。	手動
#107 PCS* 入力2 過大	PCS*への太陽電池入力2が過電力状態です。	手動	#403 PCS* 温度異常	PCS内部に温度異常が発生しています。	手動
#108 PCS* 入力過電圧	PCS*の入力電圧が過電圧状態です。	手動	#404 PCS* 直流地絡	直流地絡が発生しています。	自動→手動
#109 PCS* 入力発電不足	PCS*の太陽電池の発電が不足しています。（異常ではありません。※2）	自動	#500 PCS* 通信不通	PCS内部の通信が不通になっています。	自動
#201 PCS* 過負荷	PCS*が過負荷状態です	自動	#600 PCS* DC入力電流セグ異常	電流センサに異常が発生しています。	手動
#202 PCS* 過負荷	PCS*が過負荷状態です。	自動	#601 PCS* DC入力電流セグ異常	電流センサに異常が発生しています。	手動
#203 PCS* INV 過電圧	PCS*のインバータが過電圧状態です。	自動	#602 PCS* INV電流セグ異常	電流センサに異常が発生しています。	手動
#204 PCS* INV 不足電圧	PCS*のインバータの電圧が不足しています。	自動	#603 PCS* リレ異常	PCS内部のスイッチに異常が発生しています。	手動
#301 相間瞬時過電圧	系統（商用電源）が過電圧です。	自動	#606 PCS* 内部異常	PCS内部に異常が発生しています。	電源再投入
#302 直流分検出	系統（商用電源）に直流分が流出しています。	自動→手動	#607 PCS* DC入力回路異常	入力回路に異常が発生しています。	設定
#303 系統過電圧	系統（商用電源）が過電圧です。系統交流過電圧（U相）	設定	#608 PCS* 発電異常	発電回路または配線の異常を検知しました。	設定
#304 系統過電圧	系統（商用電源）が過電圧です。系統交流過電圧（V相）	設定	#615 PCS* 入力電力不足	太陽電池の発電量不足によりPCSが停止しました。（異常ではありません。※2）	自動
#305 系統不足電圧	系統（商用電源）の電圧が不足しています。系統交流不足電圧（U相）	設定	#700 出力制御 通信異常	PVモニタまたはモバイル通信バックとPCS間の通信が異常です。または、PVモニタまたはモバイル通信バックの出力制御設定に誤りがあります。	自動
#306 系統不足電圧	系統（商用電源）の電圧が不足しています。系統交流不足電圧（V相）	設定	#701 出力制御スケジュールなし	出力制御のスケジュールが更新されていない状態です。	自動

※1. 異常検出によりパワコン停止後、異常が回復した場合のパワコンの起動動作。

自動：異常回復後、自動でパワコンが起動。ただし、自立運転時はすべて手動起動。

手動：異常回復後、手動操作でパワコンが起動。

設定：LCDパネルの拡張メニュー「自動起動」の設定による。「有効」設定：自動起動、「無効」設定：手動起動。工場出荷時設定：「有効」。

設定を変更した場合は、次回事象が発生したときに反映されます。

自動→手動：異常発生時にパワコン停止後、自動起動。30分以内に異常が4回発生した場合は、パワコン停止後、手動操作での起動待ち状態になります。

電源再投入：直流入力電源を遮断（直流スイッチをOFF）し、再度電源を投入後、手動操作で起動。

※2. 日射が十分な状況でもこのメッセージが継続して表示される場合は、異常の可能性あります。

※3. 「PCS*」と記載されている項目は、PCSごとに履歴が残ります。それ以外の項目はシステム全体として履歴が残ります。